

研修センター通信

「三つ子の魂百まで」

研修医二年次 黒木 聡三

私には3歳になったばかりの息子がいます。藤枝に来てからまもなく2年。息子は、1歳2歳のその全てをほぼ藤枝で過ごしてきました。その間、陸は、日本平・富士山・東海道・茶畑・新幹線、海は、焼津・御前崎・三保松原、空は、静空・海岸のヘリコプターと、藤枝界隈に広がる大自然と科学技術を肌身で体験し、今では、毎日、駆け回り、飛び回り、お魚とお茶を食し、新幹線とトーマスとサッカーボールを何よりも愛する元気な子に育ちました。愛媛県産 藤枝育ちBoyです。

人生のベースが決まる大事な時期を、こんな穏やかで優しい土地で過ごせたことを親としても誇りに思っております。一方で、私は30代も終盤にさしかかった研修医。当院に来てから気付けば2年。内は、消化器・循環器・呼吸器・心、外は、お腹・胸・首・目・耳鼻・肌と学び、子供・画像・産科道を経て初期研修を終えんとしております。

医師としてのベースが決まる大事な2年を藤枝で過ごし3年目は『心』に進路を決めました。藤枝で体感した医療人としての在り方と医療技術を胸に、宮崎県産 藤枝育ち医師として、その魂を磨いていきたいと思えます。

2年間の初期研修、ありがとうございました



2014年 研修2年目の二人



2013年 研修1年目の二人

研修医二年次 新井 清信



研修医2年目の新井清信です。早いもので2年間の研修も残りわずかとなりまして。4月からは東京労災病院で形成外科医として働きます。藤枝での研修は今振り返るとあっという間でした。楽しいこともあり学ばされることも多々あり、有意義な研修生活を過ごせたと思います。自分にとって藤枝の研修で一番良かったことは様々な大学から研修医が来ていることでした。藤枝にゆかりはなく知人がいるわけでもなかったのですが、いつの間にか打ち解け、他大学のことも知ることができ、お互いに切磋琢磨しながら良き研修を送ることができました。

また、藤枝という土地柄もとても住みやすく、何不自由ない生活を送ることができました。特に食べ物やお酒もおいしく、今まであまり飲めなかった日本酒が好きになりました。こんな私ですが、もうすぐ研修を終え形成外科医としての進路が待っています。2年間決して常に真面目な研修医という訳ではありませんでしたが、これまでの経験をフルに生かし頑張っていきたいと思えます。

研修医二年次 大石 享平



研修医生活も2年が過ぎ、もう終わりを迎えようとしていきます。原稿を書くにあたって振り返ってみるとこの2年間は本当にあっという間で、もう終わってしまうことに驚きもありません。初めは右も左もわからず、何もできなかった自分ですが多くの先生方に様々なことを教えていただき、たくさんの方を学ぶことができました。本当にありがとうございました。

また、研修当初は将来の進路もほとんど決まっておらず、3年目以降どうするかと周りの人にもだいぶ心配されたりもしましたが、何とかそれも決定することができました。引き続き3年目も藤枝で呼吸器内科の一員として働かせていただきます。未熟なところも多くあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いたします。

2年間楽しいことだけでなく、大変なことや嫌なこと、理不尽なこともありました。成長していきたく思います。2年間ありがとうございました。3年目も引き続きよろしくお願いたします。

Vol. 14
平成27年2月13日
発行・教育研修センター

- <2月予定>
- 16日(鈴木大、持塚) 医療安全感染対策委員会
 - 19日 研修医症例発表会
 - 26日(川口) 診療部会議
 - 26日 漢方勉強会
 - 27日 保険診療研修会
- <3月予定>
- 2日 藤枝学術カンファランス
 - 3日(静岡総合庁舎) 保険医集団指導
 - 5日 研修医ミニレクチャー
 - 11日 医局会

※ポスター等で日時を確認し出席すること
※研修医の代表が出席するものについては、出席後、全研修医に伝達すること

※EPOC入力
※症例レポート
※自己評価表
期限までに

左記の3項目は、初期臨床研修の修了資料となります。3月18日に開催する「臨床研修管理委員会」には、全研修医の提出状況や一部内容等を報告します。各自で提出状況は把握していると思いますが、不明な場合は教育研修センター事務へ確認してください。また、研修医の出席DUITYである研修医症例発表会、ミニレクチャー、学術カンファランス等の出席状況等も委員会へ報告します。

※自己評価表(様式)
院内マニュアル
科別フォルダー
臨床研修センター
自己評価表(様式)

